

環境だより



環境課 ☎66・1122

○ウォームビズとは

寒い時は着る。そんな原点に立ち返り、暖房に頼り過ぎず、働きやすく格好良いビジネススタイル。それが「ウォームビズ」です。

○暖房時の設定室温は20℃に エネルギーを節約するため、暖房器具を使用する場合には、室温を20℃に設定しましょう。

例えば、外気温35℃の時に、冷房のためにエアコン(2.2kW、1日9時間使用)を使用した場合、冷房設定温度を27℃から28℃に上げると、1年間で約5.9kgのCO₂(二酸化炭素)が削減できます。

その一方で、外気温7℃の

時に、同じエアコンを使用して暖房をかけた場合、暖房設定温度を21℃から20℃に下げると、1年間に削減できるCO₂の量は約25・7kgにもなりません。

ここからもわかるとおり、冷暖房兼用エアコン1台あたりでは、暖房の設定温度を下げるほうが、冷房の設定温度を上げるよりも数倍のCO₂削減効果があります。

○オフィスでも、家庭でも

皆さんも、着る物を1枚増やし、暖房設定温度をいつもの設定温度から1℃下げてみてはいかがでしょうか。いつもより1枚多く着込むだけで、意外に暖かく過ごせることに気づくはずですよ。身も心も温かく、おまけに電気代も節約できて懐も温かくなるとなれば、一石三鳥。ぜひ、今年の冬はウォームビズで。



冬はウォームビズで

光を観よう

市立交流観光
がまごおり
観光交流立市シンボルマーク

商工観光課 ☎66・1120

皆さん、もう初詣にはお出かけになりましたか。竹島や弘法山で初日の出を見ながら市内ですという方や、足を延ばして豊川稲荷、砥鹿神社、あるいは熱田神宮、大須観音など、皆さんの願掛けの内容によって行き先もさまざまでしょう。

さて、京都や奈良に限らず寺社仏閣が観光地になっているのはご承知のとおりです。寺社仏閣は、信仰の対象という面以外にも、日本の歴史や文化あるいは建築的にも貴重なものが数多く残されており、日本人の心を癒してくれる。地域の光の宝庫です。市内にも由緒ある素晴らしい神社やお寺がたくさんありま

寺社仏閣めぐり

す。個々の神社やお寺だと信者や檀家以外の方はなかなか行きにくいと思われる方もいるかも知れません。そこでおすすめするのが「札所めぐり」です。市内の札所が含まれるものでは、「三河新四国霊場めぐり」、「三河七福神」、「三河十二支」、「三河三十三観音」、「三河白寿観音」、「三河三封寺」など、三河地方だけでもこれだけの札所めぐりができます。全てが簡単に歩いてまわれるものではありませんが、車や電車、バスなどを使得めぐってみてはいかがでしょうか。きっと思わぬ発見がたくさんあると思いますよ。



無量寺(西浦町)